にじの丘だより

第５号
平成 31 年 2 月 14 日発行
瀬戸市教育委員会

この「にじの丘だより」は瀬戸市ホームページ(http://www.city.seto.aichi.jp/docs/2016062200058/)及び facebook ページ〈瀬戸市小中一貫校　にじの丘学園〉でもご覧になれます。
【お問い合わせ】　瀬戸市教育委員会（瀬戸市役所内）　小中一貫校ＰＴ
〒489-8701　瀬戸市追分町 64-1　TEL:88-2756　FAX:88-2755
E-mail：kyoikuseisaku@city.seto.lg.jp

■制服・体操服アンケート結果

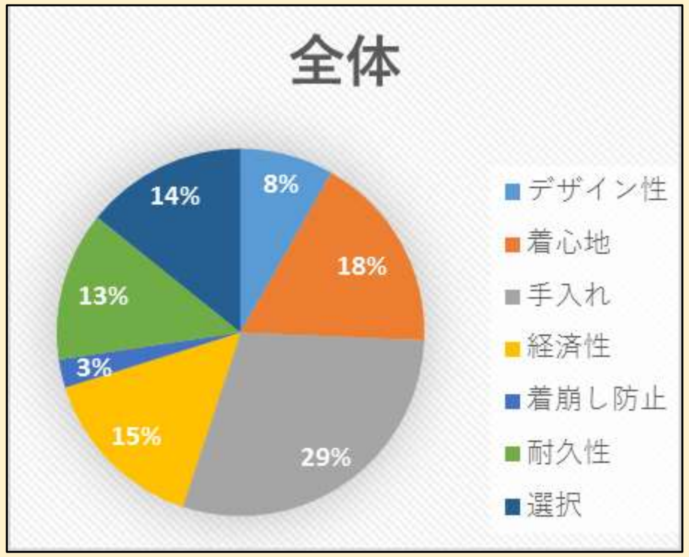
にじの丘学園の制服や体操服について、保護者の皆さまや教職員の意見を把握し、デザインや生地等を選ぶ参考とするため、アンケートを実施いたしました。
その結果についてお知らせさせていただきます。

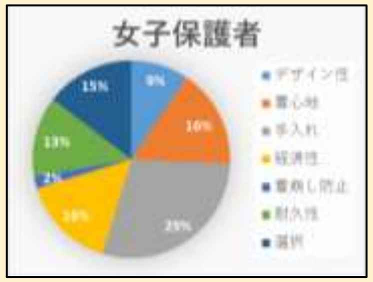
対　象：７小中学校の保護者及び教職員　**方　法**：学校を通じてアンケート調査票の配布・回収　**時　期**：平成３１年１月７日～１５日　**回収数**：567（回収率 64%）

◆制服について

① どのようなことを特に重要視すべきだと考えますか。（選択肢より３つまで選択可）

選択肢
■子どもが着たいと思えるデザイン性　■着心地の良さ　■手入れのしやすさ　■経済性
■着崩しを防げるもの　■耐久性　■気候等により選択ができること





② ①以外で期待することをご自由にお書きください。

■性別にとらわれずに、選択ができるデザインのもの
■体温調整がしやすいもの　■ストレッチ性のあるもの
■しわになりにくく、ノーアイロンのもの　■ブレザータイプのもの
■男女間で着回しができるもの　■サイズ調整ができるもの
■モデル校となるので、他校との差別化をはかってほしい
■動きやすく軽量なもの　■他校（現行）と同じもの
■特に女子が暖かく冬を過ごせるようにしてほしい
■特別なデザインではなく、末永く着ることのできるデザイン性
■夏服にポロシャツを取り入れてほしい　■汚れが目立たないもの
■子ども達が自分で選択する幅のあるもの　■着脱がしやすいもの
■カーディガン等、市販の物を着ることができるようにしてほしい
■上品でシンプルなデザイン　■学校指定のものを減らしてほしい
■現行のものが使えるようにしてほしい
■小学生も制服にしてほしい　■通気性・保温性の高いもの
■色々な販売店で購入ができるようにしてほしい

制服のタイプについて

現在、本山中学校や祖東中学校をはじめ、瀬戸市内の中学校では、「標準服」として、男子は詰襟、女子はセーラー服としております。そのため、保護者や生徒の皆さまが、素材や、価格等によって選ぶことができるというメリットがある反面、気候や個々の体調等によって服装の調整がしづらい、※LGBTの生徒への配慮をすることが難しい、などというデメリットがあげられておりました。そのため、そのデメリットを改善できるような制服のタイプにて、現在検討を進めております。

※ LGBTとは、性的少数者の総称であり、人口規模については、約8%との企業等による調査結果があります。制服に関しては、特に「トランスジェンダー」（身体と心の性が一致しない）の生徒に配慮する必要があると考えております。

素材について

いただいたご意見も参考にしながら、最適な素材を選定しているところですが、肌の弱いお子様のために、肌に優しい生地（綿 100%など）でも同じ価格で提供していただくことが可能です。

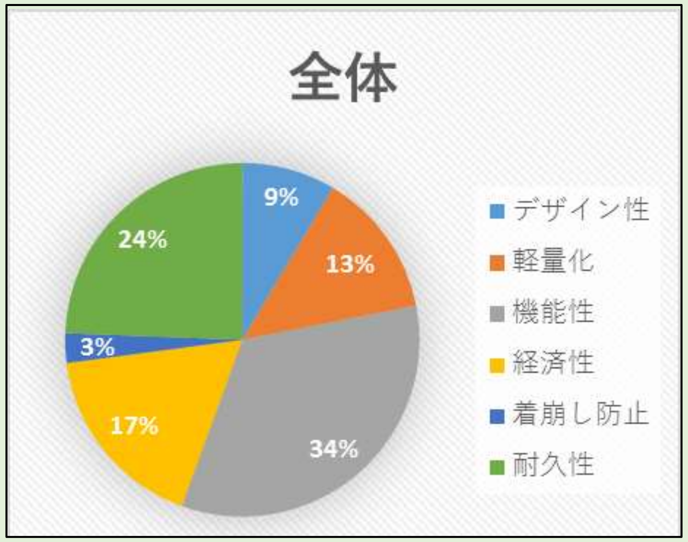
デザインについて

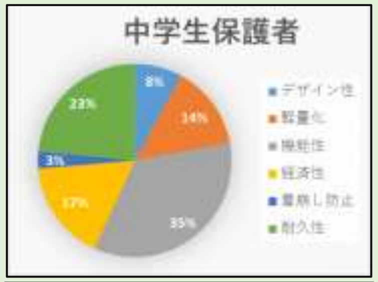
現在デザイン案を作成しており、3月上旬にデザイン投票を実施する予定です。投票の仕方については、改めてお知らせさせていただきますが、投票の際にはご協力いただきますよう、よろしくお願いします。

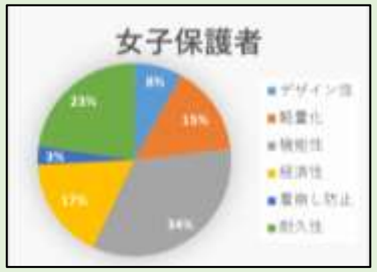
◆体操服について

① どのようなことを特に重要視すべきだと考えますか。（選択肢より３つまで選択可）

選択肢
■子どもが着たいと思えるデザイン性　■荷物が軽量化できるもの　■機能性（速乾・透け防止など）
■経済性　■着崩しを防げるもの　■耐久性







② ①以外で期待することをご自由にお書きください。

■動きやすいもの　■着脱がしやすいもの　■黄ばみの出ないもの　■小学生・中学生、男・女が同じもの
■色などの指定のみで、学校指定をつくるのはやめてほしい　■生地が薄く、乾燥機にもかけられる素材
■学年色をつくるのはやめてほしい　■ネーム入りはやめてほしい　■小学校も指定ジャージを作ってほしい
■対外試合でも使えるようなもの　■体型が目立たないもの　■肌触りが良いもの　■防臭効果のあるもの
■長袖の体操着も作ってほしい　■色々なサイズ展開を作ってほしい　■ジャージは通風性のあるもの

アンケートにご協力いただきありがとうございました。制服着用学年について、アンケート実施の際の説明不足により、誤解をまねき申し訳ありませんでした。にじの丘だより第４号でお伝えしたとおり、制服の着用は７年生（中学１年生）からといたします。本アンケートは進級後に着用することになる小学生保護者の皆さまからもご意見をいただきたく、お配りさせていただきました。

制服・体操服に関するQ＆A

○　開校した際に、新しいものを購入しなければならないか。
→　開校から数年間は移行期間として、現在使用しているものや、ごきょうだい等のものが使用可能です。具体的にいつまで使用可能かということについては、開校後の状況に合わせて、学校長の判断で決めていくことといたします。

○　夏服についてはどうなるか。
→　はじめに、冬服のデザインを決め、その後、夏服についても決めていきます。子ども達が過ごし易いように、ポロシャツを選ぶことを可とするなども視野に入れて検討をしていきます。

現在、制服・体操服のデザインを検討しており、デザイン決定後、制服・体操服等の着用ルールを決めていきます。制服・体操服販売開始前（2019 年秋頃）に改めてお知らせさせていただきます。

■建設工事の進捗状況

現在、校舎の建設工事が進んでおります。今後は校舎の建設工事を進めるとともに、体育館及びプールの建築工事を進めてまいります。

11 月 3 日撮影

1 月 21 日撮影